

## 6. 環境影響評価手続等の状況

### 6.1 環境影響評価手続の状況

環境影響評価手続の経緯は、表 6.1-1 に示すとおりである。

表6.1-1 環境影響評価手続の状況

項目	提出年月日	備考
調査計画書	平成21年 7月 7日	
環境影響評価書案	平成22年 2月22日	
見解書	平成22年 6月30日	
環境影響評価書	平成23年 3月14日	
事後調査計画書	平成24年10月 3日	
着工届	平成24年10月 3日	
事後調査報告書 (工事の施行中その1)	平成26年11月11日	騒音・振動、電波障害、史跡・文化財、 廃棄物
事後調査報告書 (工事の施行中その2)	平成27年12月21日	騒音・振動、廃棄物
事後調査報告書 (工事の施行中その3)	平成29年 1月12日	騒音・振動、廃棄物
事後調査報告書 (工事の施行中その4)	平成29年11月17日	騒音・振動、廃棄物

### 6.2 許認可の状況

許認可の状況は、表 6.2-1 に示すとおりである。

表6.2-1 許認可の状況

許認可の手続	告示年月日
都市計画決定	平成23年 3月31日
鉄道施設の変更	平成23年 3月18日
都市計画の事業認可	平成23年12月20日
都市計画の変更事業認可	平成31年 1月 7日

## 7. 事業計画の変更に伴う事後調査計画の見直し

工事予定期間及び工事工程の変更により、今後の事後調査報告書の提出時期等について、表 7-1（変更後）のとおり見直しを行った（変更前は表 7-2 参照）。以下、その概要を記載する。

工事予定期間及び工事工程の変更により、仮線時の鉄道騒音及び仮線時の鉄道振動の調査時期を変更する。なお、事業区間内の埋蔵文化財包蔵地では、これまで同様に今後も、掘削等の工事を行わないことから、史跡・文化財の調査を実施しないこととする。

工事予定期間及び工事工程の変更により、事後調査報告書（工事の施行中その 6）の調査時期を 1 年延長する。また、令和 4 年 4 月から令和 5 年 9 月に調査を実施し、事後調査報告書（工事の施行中その 7）として提出する。

工事予定期間を令和 5 年 9 月までと変更したため、供用後の調査時期を令和 5 年 10 月から令和 6 年 3 月に変更し、事後調査報告書（工事の完了後）として提出する。



表 7-1 事後調査報告書の提出時期等（変更後）

工事施行年度		工事の施行中													供用後	備考			
		H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)					
工事工程の概略	工事用仮囲い設置工事																		
	仮設構造物設置工事																		
	既設構造物撤去工事																		
	仮線工事																		
	高架橋工事																		
	盛土工事																		
	軌道工事																		
	電気工事																		
	駅建築工事																		
	調査項目	騒音	建設機械の稼働に伴う建設作業騒音																
仮線時の鉄道騒音																			
供用後の鉄道騒音																			
環境保全のための措置																			
振動		建設機械の稼働に伴う建設作業振動																	
		仮線時の鉄道振動																	
		供用後の鉄道振動																	
		環境保全のための措置																	
日影		日影の状況																	
		環境保全のための措置																	
電波障害		電波障害の状況																	
		環境保全のための措置																	
景観		景観・眺望の状況																	
		環境保全のための措置																	
史跡・文化財		史跡・文化財の状況																	
		環境保全のための措置																	
廃棄物		廃棄物の状況																	
		環境保全のための措置																	
事後調査報告書の提出時期	工事の施行中																		
	工事の完了後																		



表 7-2 事後調査報告書の提出時期等（変更前）

工事施行年度		工事の施行中										供用後		備考			
		H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)					
工事工程の概略	工事前仮囲い設置工事																
	仮設構造物設置工事																
	既設構造物撤去工事																
	仮線工事																
	高架橋工事																
	盛土工事																
	軌道工事																
	電気工事																
	駅建築工事																
調査項目	騒音	建設機械の稼働に伴う建設作業騒音															
		仮線時の鉄道騒音															
		供用後の鉄道騒音															
	振動	建設機械の稼働に伴う建設作業振動															
		仮線時の鉄道振動															
		供用後の鉄道振動															
	日影	日影の状況															
		環境保全のための措置															
	電波障害	電波障害の状況															
		環境保全のための措置															
	景観	景観・眺望の状況															
		環境保全のための措置															
	史跡・文化財	史跡・文化財の状況															
		環境保全のための措置															
	廃棄物	廃棄物の状況															
		環境保全のための措置															
	事後調査報告書の提出時期	工事の施行中															
		工事の完了後															

凡例

- 調査時期 工事の施行中（次回以降）
- 調査時期 工事の施行中（提出済み）
- 調査時期（工事の完了後）
- 報告書の作成

備考) この表は事後調査報告書（工事の施行中その4）（平成 29 年 11 月）に報告したものである。

